

有限会社奥進システム

雇用の問題は『受け入れる』器づくりから

情報通信業

取組みの概要

ワーク・ライフ・バランスと選択可能な勤務制度の導入

当社では、ワーク・ライフ・バランスを推進するため、残業ゼロの取り組みを行っています。

まず、業務を効率化するために技術力の向上と作業内容の標準化にも取り組んでいます。そして、残業を削減するために、進捗管理とスケジュール調整を行っています。また、安易な残業をしないように、残業が必要な場合は必要と思われる残業時間を事前申請し、上司の許可を求めるルールを徹底しています。(ただし、緊急の場合は事後報告可)

また、大学生のインターンシップ実習や障がい者支援、就職困難者支援として職場体験を取り入れた採用を行っています。障がい者や女性の活用を図るために、能力があっても家庭の事情で通常勤務が難しい人に対し短時間勤務制度とインターネットを活用した在宅勤務(テレワーク)制度を導入しています。

取組みの契機

女性活用ができる企業への改革

代表者は前職において、能力の高い女性が結婚・出産を理由に退職せざるを得ないことを見て社会的損失であると感じました。会社を設立して前述のように女性の働き方を工夫することで雇用継続を図ろうと考えました。また、女性の雇用を考える中で、紹介のあった重度障がい者を受け入れることになり、家庭の事情や障がいがあっても働ける会社づくりを目指す契機となりました。

取組みの効果・実績

業務効率と個々の能力発揮の効果

仕事の質をシビアに考えているため、残業ゼロでも十分な成果をあげています。また、現在、重度障がい者2名、内部障がい者(内臓疾患等による障がい者)1名、精神障がい者2名、母子家庭の母親2名を雇用していますが、多様な働く環境が準備できているので、能力を発揮できています。

障がい者雇用を通じて、障がい者支援のブランド化が図されました。また、障がい者支援の中で培われたノウハウが、福祉・介護施設に対するシステム開発など業務にも役立っています。



【障がい者に配慮したフラットな廊下】

高齢者の
活用策

若手社員の
育成定着策

育成社員の
育成活用策

障がいのある
従業員に対する
対応

中小企業の
魅力発信・
人材獲得策

企業内の労使
コミュニケーションづくり

非正規社員の
活用策

職場の
環境改善

介護サービス
労務管理

職場の
予防策

ヘルスケア
メンタルヘルス

企業の
CSR活動

■取組みへの思い

[従業員全員の思い]

この会社でなければ、働くことができなかつたと思います。

[母子家庭の方(母)、健常者の方の思い]

「社会参加できていると実感できます」「大学生からインターンシップ実習の感想を聞かせてもらいとても刺激を受けました」「社内の障がいプレゼンをしていますが、立ち入ったことを聞いてもいいかななど迷ったことや困ったことをオープンにして、社内の壁をなくしています」



経営理念『私たちと私たちに関わる人達が、とてもしあわせと思える社会づくりをめざします。』を経営者と従業員が共有しながら、その実現を目指していきます。終わりはありません。



【COMPANY PROFILE】

設立：平成12年 資本金：300万円

従業員：7名

事業：オーダーメイドWEBシステム開発など

所在地：大阪市中央区館屋町2-2-4 イチクラビル4F

電話：06-6944-3658

ホームページ：<http://www.okushin.co.jp/>

《会社から一言》

ITの技術を使い誰もが幸せに思える社会にしたい、また、障がい者支援をブランド化して社会にPRして行きたいと考えています。

平成23年、「日本テレワーク推進賞(奨励賞)」「ハッピーキャリア企業表彰(wiwiw賞)」を、同24年、「大阪市男女共同参画企業顕彰(大阪市きらめき企業賞)」「大阪府障がい者雇用貢献企業(ハートフル企業)顕彰(ハートフル企業チャレンジ賞)」を受賞しました。